

だて市政だより 災害対策号

【第77号】

平成25年3月28日発行

■今後の放射能対策について

3月議会が終了し、新年度予算も成立しましたので、平成25年度の放射能対策の概要についてご説明したいと思います。

まずAエリアについては、小国地区は終了しましたが富成地区は40%とバラつきがあり、全体では60%の進捗率で計画より遅れています。これは今冬の寒さと雪の影響で作業が進まなかったため、止むを得ず工期を6月まで延長しましたが、お陰様で仮置き場はすべて確保されましたので、今後は計画通り進む見込みです。

Bエリアについては、93町内会のうち48町内会について発注しました。先行して発注した中川地区（6町内会）では既に70%の進捗となっており、残りの地区についても発注を急ぎたいと考えております。ただし、仮置き場について、まだ理解が得られず発注を見合わせている地区もありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

Cエリアについては、対象全地域で「一次モニタリング（町内会等による測定）」が進み、230町内会のうち166町内会で終了し、70%の進捗です。「二次モニタリング（専門業者による測定）」も一部が始まっており、ホットスポットの除去も行い、「除染完了」のサインを頂いた世帯もあります。今後、このような進め方で全1万5,000世帯について実施していく予定ですので、ご協力をお願いいたします。

除染は線量を下げ、市民の外部被曝を低減することが目的です。しかし、Cエリアのように元々低線量の地域では除染による低減効果は少ないのが現実です。またCエリアは年間5ミリシーベルト(0.99マイクロシーベルト/時間)以下であり、この程度の線量であれば健康上の心配は無いとの、ICRP(国際放射線防護委員会)の見解もあります。

もちろん、平常時における目標値である年間1ミリシーベルト(0.23マイクロシーベルト/時間)以下を目標とすることは当然ですが、低減効果の少ない地域の除染に、膨大な労力と経費をかけるよりも、もっと効果のある対策、すなわち健康管理の強化を図ることが現実的であると考えます。その中には、子供達が外で思い切り遊べるような環境を作っていくことなどもあります。

つまり、市内の放射線量を正確な測定により把握し、それにより市民の健康を守る上で何が一番必要かを判断し、対策を講ずることが大事であり、新年度はそのような方針で対応して参りたいと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

伊達市長 仁志田 昇司

■市内各地域の放射線測定結果

放射線測定値（市測定、★印は国測定）				（単位：マイクロシーベルト/時間）			
測定地点	3/25	3/21	3/15	測定地点	3/25	3/21	3/15
伊達総合支所 正面駐車場	0.29	0.29	0.29	下小国中央集会所 入口★	0.49	0.45	0.47
梁川総合支所 正面銅像前	0.24	0.25	0.24	岩代小国郵便局 国道路肩	0.38	0.40	0.38
保原本庁舎 正面駐車場★	0.36	0.36	0.36	末坂バス停留所 県道路肩	0.81	0.80	0.76
富成郵便局 県道路肩	0.54	0.45	0.56	大木バス停留所 県道路肩	0.35	0.35	0.35
富成沼田地区石名坂 屯所入口県道路肩	0.95	0.91	0.96	月館総合支所 駐車場	0.33	0.34	0.33
富成グリーンタウン タウン内緑道	1.08	1.08	1.14	国道399号飯館村境 国道路肩	0.88	0.93	0.83
富成十区集会所 入口	1.05	1.06	1.01	月館相葎公民館 県道路肩	0.93	0.93	0.93
霊山総合支所 駐車場	0.43	0.43	0.38	掛田上組集会所 市道路肩	0.58	0.58	0.56
霊山パーキング 駐車場中央★	0.56	0.56	0.56	掛田日向前団地 集会所前	0.52	0.52	0.55
坂ノ上集会所 入口	0.67	0.64	0.59	県道臼石月館線飯館村境 県道路肩	2.39	2.11	2.44
八木平バス停留所 回転場中央	0.51	0.46	0.48	大柳字栃窪 市道路肩	0.83	0.80	0.85
小国ふれあいセンター 駐車場★	0.40	0.40	0.38				

☎市民生活部 環境防災課 ☎575-1228

■ Aエリア除染業務の進捗

(3月16日現在)

表の見方：●(終了)、▲(実施中)

地 区	仮置き場			除 染 作 業						
	確 保	工 事	フレコン搬入(※)	宅 地	対象戸数	完了戸数	進捗率(%)	道 路	公共施設	
小 国	広 畑	●	●	▲	●	425	425	100	▲	●
	小国東	●	●	▲	●				▲	
	下小国西組	●	●	▲	●				▲	
	松ノ口	●	●	▲	●				▲	
	山ノ下	●	●	▲	●				▲	●
	上小国中島	●	●	▲	●				▲	●
	上小国中組	●	●	●	●				▲	●
	上小国上組	●	●	●	●				▲	●
	上小国本組	●	●	●	●				▲	▲
月館東部 石田東部	坂ノ上	●	●	▲	▲	118	96	81.36	▲	●
	八木平	●	●	▲	▲				▲	▲
	月館7-1	●	●	▲	▲				▲	
	月館7-2	●	●	●	●				▲	●
	布川5	●	●	▲	●				▲	●
	布川6	●	●	▲	▲				▲	▲
富 成	1 区	●	▲		▲	449	166	36.97	●	
	2 区	●	●	▲	●					
	3 区	●								
	4 区	●								
	5 区	●	●	▲	▲				▲	
	6 区	●								
	1 8 区	●								
	7 区				▲				▲	
	8 区				▲				▲	
	9 区	●	●	▲	●				▲	
	1 0 区				▲				▲	
	1 1 区				▲				▲	●
	1 2 区	●	▲	▲	▲				▲	
	1 7 区	●	▲	▲	▲				▲	
	1 3 区	●	●		▲				▲	
	1 4 区	●			▲					
1 5 区	●			▲						
1 6 区	●									
柱 沢	高 野	●	●	▲	▲	545	362	66.42	▲	
	日向山土橋	●	▲	▲	▲				▲	
	中森上ノ寺	●	●	▲	▲				▲	
	平 上	●	●	▲	▲				▲	
	平 下	●	●	▲	▲				▲	
	滝ノ沢	●	●	▲	▲				▲	
	台兎山	●	●	▲	▲				▲	
	四ツ橋	●	●	▲	▲				▲	
	武士沢				▲				▲	
	西沢柿ヶ作	●	●	▲	▲				▲	
	中屋敷				▲				▲	
	東 沢				▲				▲	
	八光内新井山				▲				▲	
	神野畑				▲				▲	
	関畑河部	●	▲	▲	▲				▲	
	大黒内				▲				▲	
	入ノ内安住内				▲				▲	
	東畑中上				▲				▲	
	根子屋	●	●	▲	▲				▲	
掛 田	金子町				▲	1,018	525	51.57		
	新 町									
	岡	●	▲	▲	▲					
	南 町				▲					
	掛田上組				▲					
	中 町	●								
	北町1									
	北町2	●			▲					
	八幡内				▲					
	下 在				▲					
	館	●	●	▲	▲					
	谷津団地	●	●	▲	●				●	
	谷 津				▲					
	朝草口	●	●	▲	▲					
日向前	●	●	▲	▲	▲					
日向前団地	●			▲						
田 沢	●	●	▲	▲	▲					

※フレコン：大型土のう袋

問 市民生活部放射能対策課

☎575-1003

東京電力株に損害賠償請求



林室長に請求書を手渡す仁志田市長

本市は3月22日、東京電力株に対して、原発事故による約2億6,300万円の損害賠償を請求しました。

これは、平成23年度に市が実施した学校・公園の除染や子ども体験活動などの放射能対策費用を請求したものです。

仁志田昇司市長が東京電力株福島復興本社の林孝之復興推進室長に直接請求書を手渡し、早期の支払いと誠意ある対応を求めました。

市では、平成24年度の損害賠償についても金額が確定次第、請求する予定です。

区分	金額	主な内容
一般経費（※）	9,303万9,545円	放射線モニタリング、健康管理、学校・公園などの除染、こども体験活動、遊び場整備、中小企業信用保証料補助など
人件費	1億6,995万1,665円	職員給料、超過勤務手当
水道事業会計分	15万1,216円	水質検査
計	2億6,314万2,426円	

※支出額から国・県の補助・地方交付税などを除いた経費

問 財務部財政課 ☎575-1189

河川の放射性物質調査結果

市内を流れる主要河川の17地点で、河川水に含まれる放射性物質について調査しました。全ての地点において放射性物質は検出されませんでした。今後も定期的に調査を実施します。

●調査地点

河川名	調査地点数	調査場所（ ）は地域名
広瀬川	6地点	久保田橋（月舘）、前柳橋（月舘）、田開作橋（霊山）、二村橋（霊山）、観音橋（梁川）、阿武隈川合流点前（梁川）
糠田川	1地点	広瀬川合流点前（月舘）
布川	1地点	広瀬川合流点前（月舘）
石田川	1地点	土関橋（霊山）
祓川	1地点	阿久津橋（霊山）
小国川	2地点	荒屋敷橋（霊山）、滝ノ原2号橋（霊山）
塩野川	2地点	北荒井橋（梁川）、広瀬川合流点前（梁川）
伝樋川	1地点	上大鳥橋（保原）
古川	1地点	猫川橋（保原）
東根川	1地点	中瀬橋（保原）

●調査月日 2月18日

●調査項目 放射性セシウム134、放射性セシウム137

●調査結果

全ての調査地点において不検出（検出下限値未満）でした。

検出下限値は、各セシウムが0.5～0.9ベクレル/l、合計で1.3～1.7ベクレル/lです。

問 市民生活部環境防災課 ☎575-1228

■平成25年度放射能に対する健康管理対策

放射能に対する健康管理対策について、平成25年度も引き続き内部、外部被ばく検査を継続しながら、放射能による健康被害リスクへの不安を取り除くため、下記の取り組みを進めます。

●外部被ばく検査事業（ガラスバッジ）

- ①昨年7月から開始した全市民を対象とした測定を6月まで実施します。これにより、1年間の実測値を知ることができます。
- ②7月以降は、測定の継続が必要と考えられる除染のA、Bエリアの人およびCエリアで健康不安がある人を対象に測定を継続します。
- ③全市民の1年間の実測値についてデータベースを構築することで外部被ばくの状況を把握し、有識者などの助言をいただきながら今後の健康管理対策の方向性を検討します。

●内部被ばく検査事業（ホールボディカウンタ）

- ①4歳以上の全市民を対象に、2回目の検査を行います。
平成24年度同様に3検査機関（中野病院、梁川病院、福島県労働保健センター）で実施します。
- ②検査結果の説明や測定値の高かった人へのフォロー体制を構築し、食生活などの注意点を提供していきます。
- ③食生活での内部被ばくの軽減に向けた情報を提供していきます。

●心と体のケア事業（健康講座・健康相談など）

- ①平成24年度の取り組みを継続し、放射能講話、健康相談窓口、お茶のみサロンおよび広報活動を行います。
- ②放射能リスクによる運動量不足の改善をするため、学童期の運動教室を定期的に開催します。
- ③特定避難勧奨地点の指定を受けた地区の皆さんに対し、引き続き健康相談を含めた支援を継続します。
- ④「心のケアチーム」を結成し、メディエーター（仲介者）の位置づけで、放射能に関する正しい知識の普及と、ストレス解消に向けた支援を行います。
- ⑤自主避難者に対して、不安解消を目的に積極的な情報提供と、健康相談会などを開催します。

上記以外にも、市民の健康を維持する上で必要な取り組みを行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

■伊達市放射能健康相談窓口を開設

食べ物や子どもの健康、外部被ばく検査や内部被ばく検査の結果の見方など、放射能に関する事について気軽に相談できます。

●4月の開設日

開催日	時間
4月9日（火）	9：30～11：30
4月16日（火）	
4月23日（火）	

- 会場 保原保健センター
- 相談員 放射線安全フォーラム
会員 半谷 輝己さん
- その他 予約制となっておりますので、事前に申し込んでください。

☎健康福祉部健康推進課 ☎575-1116

発行：伊達市災害対策本部（保原本庁舎3階）☎575-1003